

7月のびはく 自然地質講座 へのおさそい

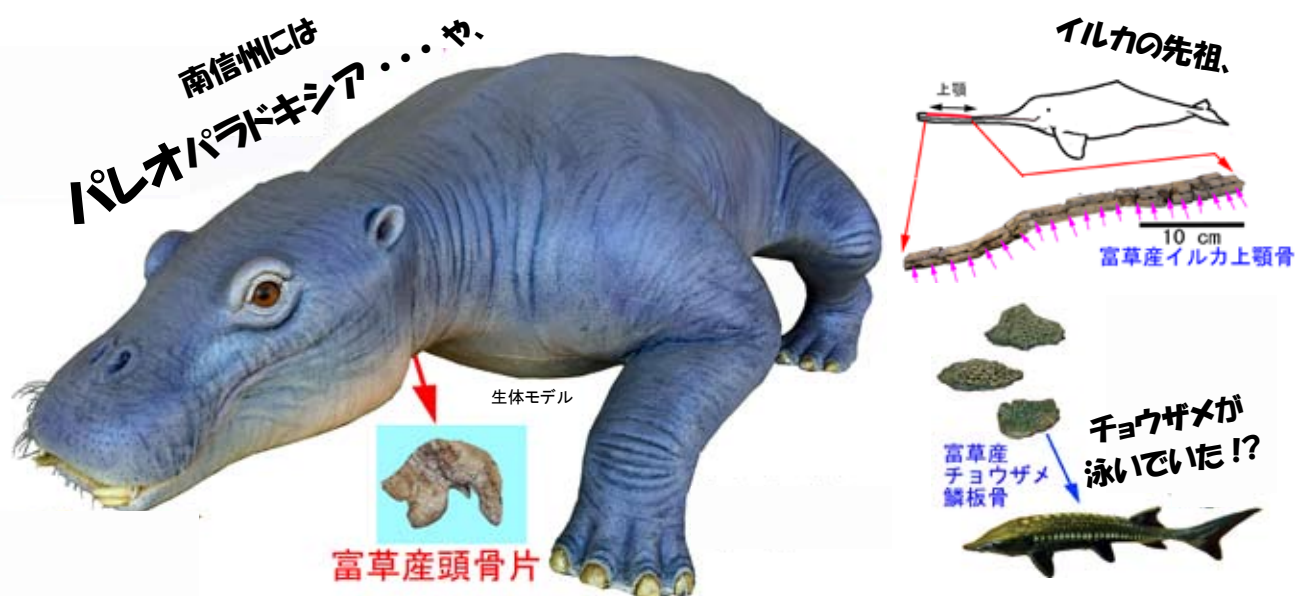
富草の海の化石

～新産出の海獣は語る～

日本列島となる場所がまだ大陸の一部だった およそ1800万年前、南信州は**海**でした。この海の地層から昨秋、**パレオパラドキシア**の頭骨片を**発掘**しました。一緒に見つかったイルカやアシカの先祖、チョウザメなどを含め、これらから



明らかになってきた当時の海の様子を描き出します。



講師：小泉明裕（飯田市美術博物館学芸員）

日時：7月15日（土）午後1時30分～3時30分

場所：飯田市美術博物館 講堂 ※聴講無料（申込不要）

お問い合わせ：飯田市美術博物館 TEL0265-22-8118 FAX0265-22-5252

HP：<http://www.iida-museum.org/>（〒395-0034 長野県飯田市追手町2-655-7）

◆次回の自然講座は8月19日（土）、国立極地研究所准教授・菅沼悠介氏の「地球温暖化で南極の氷は融けるのか？」です